

平成28年度いばらき成長産業振興協議会 総会次第

日時：平成28年 7月 7日（木）

14：30～14：55

場所：水戸京成ホテル 2F「瑠璃」

1 開 会

2 挨拶

いばらき成長産業振興協議会会長 宮田 武雄

茨城県知事 橋本 昌

3 議 事

(1) 総会付議事項

第1号議案 役員選任（案）

第2号議案 平成27年度いばらき成長産業振興協議会事業報告（案）

第3号議案 平成28年度いばらき成長産業振興協議会事業計画（案）

(2) その他

4 閉 会

【配付物】

- ・平成28年度いばらき成長産業振興協議会総会スケジュール
- ・第1号議案 いばらき成長産業振興協議会役員選任（案）
- ・第2号議案 平成27年度いばらき成長産業振興協議会事業報告（案）
- ・第3号議案 平成28年度いばらき成長産業振興協議会事業計画（案）
- ・資料1 出席者名簿（役員・顧問・オブザーバー）
- ・資料2 いばらき成長産業振興協議会規約
- ・資料3 基調講演 講師プロフィール及び講演資料
- ・資料4 会員企業等による取組事例の発表について
- ・資料5 交流会 企業展示一覧及び配置図

平成28年度いばらき成長産業振興協議会総会スケジュール

- 1 日 時 平成28年7月7日(木) 14:30~18:30
- 2 場 所 水戸京成ホテル 2階「瑠璃」
- 3 主 催 いばらき成長産業振興協議会
- 4 スケジュール

時 間	項 目
14:30~14:55 【25分】	<p>総 会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主催者挨拶 ・来賓挨拶 ・議案 <ul style="list-style-type: none"> ①役員選任 ②事業報告 ③事業計画(案)説明
14:55~15:55 【60分】	<p>会員企業による取組事例発表</p> <p>(1)次世代自動車研究会 「ものづくり補助金を活用した事業拡大について」 (㈱宮本製作所 取締役 宮本 貴洋 氏)</p> <p>(2)環境・新エネルギー研究会 「再生可能エネルギー事業」 (伸栄工業㈱ 代表取締役 大和 幸生 氏)</p> <p>(3)健康・医療機器研究会 「グローバルニッチトップ 企業育成促進事業での開発」～リンパ浮腫ドレナージトレーニング用シュミレーター～ (㈱ロジックデザイン 情報システム開発部 中庭 伊織 氏)</p> <p>(4)食品研究会 「ほしいも市場 更なる成長戦略」 (㈱幸田商店 代表取締役社長 鬼澤 宏幸 氏)</p>
15:55~16:05	休憩
16:05~17:05 【60分】	<p>基調講演会</p> <p>演題「中小企業における現場力の活かし方」 講師 株式会社ローランド・ベルガー日本法人会長 遠藤 功 氏</p>
17:05~17:15	(質 疑)
17:15~17:30	休憩
17:30~18:30 【60分】	<p>交 流 会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶 ・乾杯 ・懇談 ・中締め

平成28年度いばらき成長産業振興協議会総会 付議議案

第1号議案	いばらき成長産業振興協議会役員選任（案）	・・・・・・・・・・	1
第2号議案	平成27年度いばらき成長産業振興協議会事業報告（案）	・・・	2
第3号議案	平成28年度いばらき成長産業振興協議会事業計画（案）	・・・	7

いばらき成長産業振興協議会 役員選任（案）

		団体名	職名	氏名	担当研究会	備考
1	会 長	茨城県立産業技術短期大学校	学校長	宮田 武雄		
2	副 会 長	(株)日立製作所 日立事業所	副事業所長	家次 晃		新任
3	副 会 長	(株)三友製作所	代表取締役	加藤木 克也		
4	副 会 長	茨城県 商工労働観光部	部長	鈴木 克典		新任
5	運営委員	(株)協立製作所	代表取締役	高橋 日出男	次世代自動車	
6	運営委員	(株)宮本製作所	代表取締役社長	宮本 隆	次世代自動車	
7	運営委員	北進産業(株)	代表取締役会長	北島 富佐雄	環境・新エネルギー	
8	運営委員	(株)大友製作所	代表取締役	友部 英一	環境・新エネルギー	
9	運営委員	(株)三友製作所	代表取締役	加藤木 克也	健康・医療機器	
10	運営委員	(株)エムテック	代表取締役	松木 徹	健康・医療機器	新任
11	運営委員	桔梗屋本舗	代表	面澤 義昌	食品	
12	運営委員	(株)根本漬物	代表取締役	根本 太涛	食品	
13	運営委員	ペンギンシステム(株)	代表取締役社長	仁衛 琢磨	次世代技術	
14	運営委員	アクモス(株)	理事	上野 隆	次世代技術	新任
15	運営委員	茨城大学	社会連携センター 副センター長	金野 満	次世代自動車	新任
16	運営委員	産業技術総合研究所	地域連携推進部審議役兼 関東地域連携室長	関 高史	環境・新エネルギー	新任
17	運営委員	筑波大学	国際産学連携本部教授	山本 信行	健康・医療機器	
18	運営委員	農業・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門	食品加工流通研究領域長	北村 義明	食品	新任
19	運営委員	産業技術総合研究所	イノベーション推進本部 イノベーションコーディネータ	佐脇 政孝	次世代技術	新任

※会長1名 副会長3名 運営委員15名（各研究会3名）

平成27年度いばらき成長産業振興協議会事業報告（案）

（1）H27年度事業実績

■ 大手企業等との交流（工場見学会等）	19回
■ 情報提供（講演会等）	29回
■ 会員企業間、研究機関等への橋渡し	111件
■ 技術提案	168件

（2）H27年度事業成果

■ 製品化・試作案件	17件
■ 受注・取引開始	22件

【平成27年度における主な取組内容】

1 次世代自動車研究会

【実績・成果】

項目	開催回数・件数等
①大手企業等との交流（工場見学会等）	3回（27社，37名）
②情報提供（講演会等）	3回（89社，118名）
③会員企業間，研究機関等への橋渡し	31件
④大手企業等への技術提案	43件
⑤試作・製品化	一件
⑥受注・取引開始	10件

【主な活動内容】

○受注・取引開始に向けた大手企業との交流支援（産業支援機関と連携）

- ・大手自動車関連企業の見学会や技術展示会，産業支援機関と連携した企業間交流会，マッチングサイト活用した案件の橋渡し等を実施。
（カルソニックカンセイ群馬工場見学会，東京ガス水素ステーション見学会 等）

【成果】関連受注 10件

- ・研削工具
- ・精密機械加工部品 ほか

○会員企業の技術課題に対する産学官連携による解決支援

- ・大手に提案するための具体的案件の開発支援，競争的資金の申請支援を実施。
（ものづくり補助金等の競争的資金採択 3件，新規共同研究 4件）

○最新の技術動向に関する情報提供

- ・大手企業による技術開発の紹介や勉強会を実施。
（水素エネルギー社会の展望に関する講演会，次世代パワーモジュール勉強会 等）

2 環境・新エネルギー研究会

【実績・成果】

項目	開催回数・件数等
①大手企業等との交流（工場見学会等）	2回（28社，51名）
②情報提供（講演会等）	6回（65社，91名）
③会員企業間，研究機関等への橋渡し	21件
④大手企業等への技術提案	19件
⑤試作・製品化	一件
⑥受注・取引開始	9件

【主な活動内容】

○風力発電産業への参入支援

- ・風力発電施設見学会・講演会の実施
- ・大手企業等への技術提案の実施

【成果】 関連部品受注 3件

- ・ナセルカバー
- ・ボルト
- ・冷却ダクト

○風力発電メンテナンスへの参入支援

- ・発電事業者のニーズを把握し、製品化や受注に向けた支援を実施。

【成果】 関連受注 5件

- ・定期点検業務
- ・モーター、ブレード修理 ほか

○環境関連分野参入のための情報提供

- ・省エネルギーセミナー①の開催（省エネの進め方と事例紹介）
- ・省エネルギーセミナー②の開催（熱電変換技術の現状と課題）
- ・リサイクルセミナーの開催（リサイクルの現状と近未来の都市鉱山開発）
- ・リーテム東京工場見学会の開催

3 健康・医療機器研究会

【実績・成果】

項目	開催回数・件数等
①大手企業等との交流（工場見学会等）	4回（47社，66名）
②情報提供（講演会等）	4回（56社，76名）
③会員企業間，研究機関等への橋渡し	19件
④大手企業等への技術提案	33件
⑤試作・製品化	2件 ほか下記※
⑥受注・取引開始	1件

【主な活動内容】

○県立医療大ニーズと県内企業の技術シーズのマッチングによる機器開発支援

- ・医療・介護に係る機器開発につなげるため、県立医療大において技術情報交流会を開催し、医療大のニーズと中小企業とマッチングを実施。

（H27 ニーズ発表件数 18件（うち13件がマッチング中）

【成果】 試作・製品化 2件（過去からの継続案件）

- ・シミュレーション教材 胎盤モデル
- ・レーザーCT試験機

○健康・医療・介護分野の情報提供や各種機関との交流

- ・各種講演会やイベント出展，施設との交流会等を行い，健康・医療・介護分野の最新動向や事例についての情報提供や，試験研究機関や介護施設等との連携を図った。

（介護ロボット，高齢者食，スポーツ機器等の講演会，国際福祉機器展の視察を実施）

（つくば医工連携フォーラムやロボット介護機器セミナーへの出展，介護施設への視察・交流会を実施）

※グローバルニッチトップ企業育成促進プロジェクトと連携した機器開発支援の充実

- ・当該プロジェクトと連携し、会員企業の機器開発支援を実施。

【成果】

- ・試作開発 3 件 : 遠隔見守りシステム, 介護用移乗機, リンパ浮腫ドレナージトレーニング用シミュレータ
- ・技術開発 2 件 : ラクトフェリン検出システム, とろみチェッカー

4 食品研究会

【実績・成果】

項目	開催回数・件数等
①大手企業等との交流 (工場見学会等)	3回 (20社, 27名)
②情報提供 (講演会等)	3回 (33社, 43名)
③会員企業間, 研究機関等への橋渡し	28件
④大手企業等への技術提案	66件
⑤試作・製品化	15件
⑥受注・取引開始	1件

【主な活動内容】

○豆乃香プロジェクトの推進

- ・糸引きの少ない納豆「豆乃香」について、納豆メーカーの商品開発を支援するとともに、国内外の見本市への出展を行い、納豆メーカーによる販路の開拓・拡大を支援。
- ・「ANUGA2015 (ドイツ・ケルン)」「FOODEX JAPAN 2016」への出展
- ・ヨーロッパでの窓口機能を担う「豆乃香サポーター」を配置
- ・国内外における商品提案 58件

【成果】 商品化 5件 (試作品6件) ※レストランによるメニュー化等の活用事例多数

- ・豆乃香ディップソース
- ・豆乃香入りコロッケ ほか

○機能性食品の開発及び機能性表示食品制度の活用支援

- ・機能性表示食品・機能性素材セミナー・相談会の開催 (筑波大・食総研との連携)
- ・相談案件について、大学の研究シーズとのマッチング等を推進
- ・会員企業と大学・研究機関の橋渡し 12件

○その他

(見学会・講演会)

- ・キューピー五霞工場見学及びトレーサビリティシステム講演会
- ・茨城大学農学部研究室訪問交流会

【成果】 商品化 4件

- ・干芋粉
- ・干芋入りチーズケーキ ほか

5 分野横断的な取組

【実績・成果】

項目	開催回数・件数等
①大手企業等との交流（工場見学会等）	7回（190社，3，221名）
②情報提供（講演会等）	13回（296社，409名）
③会員企業間，研究機関等への橋渡し	12件
④大手企業等への技術提案	7件
⑤試作・製品化	一件
⑥受注・取引開始	2件

○大手企業等との交流

- ・茨城県研究支援型企業技術展示会 in 原科研東海（10/1）
- ・しんきんビジネスフェア 2015（10/21）
- ・茨城県研究開発支援型企業技術展示会 in 産総研（10/29）
- ・2015 筑波銀行ビジネス交流商談会（11/4）
- ・いばらき提案型展示商談会（日立製作所）（11/6）
- ・常陽ものづくり企業フォーラム（12/9）
- ・常陽食の商談会（2/16）

○情報提供

県工業技術センターとの連携により，以下の講演会等を開催

- ・次世代自動化システムフォーラム（4回）
- ・3Dデジタルものづくり研究会（7回）
- ・IoTに関する講演会（2/17）
- ・サービス・ロボットの最新動向に関する講演会（2/25）

○進出企業との連携促進

県立地推進室との連携により，本県に立地する大手企業等を訪問し，ニーズを引き出すことで，会員企業とのマッチングを行った。

- ・企業訪問 46社（55回）
- ・立地企業と会員企業の橋渡し 5社7件

【成果】会員企業による受注 2件（ドローン部品，金型製造）

平成28年度いばらき成長産業振興協議会事業計画（案）

(1) 主な事業概要

- 業界や大手企業の動向や先端技術等，成長分野への進出に役立つ情報提供
- 工場見学会，勉強会，技術提案等を通じた，パートナーとなる大手企業等との交流機会の提供
- 大手企業との取引開始に向けた技術提案や製品化に向けた研究開発支援
- 「IoT」「ロボット」等の次世代技術に関する理解を促進するとともに，次世代技術の活用による成長分野への参入等を支援するため，次世代技術研究会を新設

(2) 既存4研究会の主な取組内容等

【次世代自動車研究会】

- 最新の技術動向に関する情報提供
 - ・超スマート社会に向けた自動車メーカーの取り組みに関する講演会（7/19）
 - ・自動運転技術に関する勉強会（8/23）
 - ・他地域に負けないコスト削減加工技術に関する講演会（12月）
 - ・軽量化に対応する新素材や加工技術に関する講演会（10月）
 - ・大手企業による技術開発の紹介や勉強会，競争力強化に関する情報提供を行う。
- 受注・取引開始に向けた大手企業との交流支援（産業支援機関と連携）
 - ・大手自動車部品メーカーの工場見学会と技術提案（11月）
 - ・ドイツ自動車関連企業との交流，商談会（日立地区産業支援センターと連携）（2/22）
 - ・マッチングサイトを活用した案件紹介と橋渡し
 - ・大手企業のニーズ調査，案件入手に加え，積極的に技術提案の場を設け，具体的案件については，納品に至るまでの確実なフォローを行う。
- 会員企業の技術課題に対する産学官連携による解決支援
 - ・技術開発における産学官連携体制の構築支援
 - ・競争的資金の申請支援

【環境・新エネルギー研究会】

- 風力発電メンテナンス技術の向上及び人材育成に向けた取組み支援
 - ・風力発電施設メンテナンスセミナー（6/24）
 - ・風力発電メンテナンス部会の開催（3回程度/年）
- 大型風力発電部品の受注促進
 - ・受注継続と受注拡大のための，大手企業と会員企業との橋渡し
- 「小型風力」，「省エネルギー」等の分野における情報提供・情報交換
 - ・省エネルギーセミナーの開催（8月，1月）
 - ・再生可能エネルギーセミナーの開催（9月）
 - ・小型風力勉強会（随時/年）
- 「未利用熱」，「再資源化」，「水素利用エネルギー」等の分野における情報収集・提供
 - ・当該分野において情報収集を行い，選別して会員企業へ情報提供を実施
- 会員企業間の連携を促進
 - ・新ビジネス発表会・交流会の実施（11月）

【健康・医療機器研究会】

- 医療大ニーズと県内企業の技術シーズのマッチングによる機器開発支援の継続
 - ・ニーズ発表会（8月）、医療大と県内企業との交流会（9月）
 - ・現場に近い医療大の教員・医療従事者等からのニーズを企業とマッチングさせ、機器開発を支援
- 県内企業の海外展開、最新技術の活用、健康志向の高まり等を視野に入れた情報提供
 - ・各種講演会の開催（6月、9月、10月）
 - ・健康・医療・介護分野の機器開発に関する最新動向や事例について情報提供し、新規開発を支援
- 大学の医療技術シーズや機器開発先進事例の視察
 - ・医療技術シーズ見学会（11月）、医療・介護機器メーカー交流会（12月）
 - ・企業に大学の医療技術シーズや医療・介護機器の製造の現場などを見てもらうことで、機器開発のあり方を考える機会を提供
- グローバルニッチトップ企業育成促進事業と連携した機器開発支援の充実
 - ・当該事業を活用し、研究会でマッチング等を進めている機器の開発を支援

【食品研究会】

- 機能性食品の開発及び機能性表示食品制度の活用支援
 - ・機能性食品セミナー及び技術相談会の開催（7月、11月）
 - ・技術相談会で発掘課題の解決に向け、筑波大学等との連携による研究開発等を推進
- 介護・高齢者食、健康食向け商品の開発支援
 - ・介護・高齢者食、健康食の最新動向及び開発事例紹介セミナー（9月）
 - ・食品加工メーカーと介護食品メーカー、介護施設等との橋渡し活動を強化し、会員企業による商品開発や取引拡大等を支援
- 食品加工技術・機械の開発支援
 - ・食品加工技術・機械等に関する先進事例紹介セミナー（12月）
 - ・食品加工メーカー等の課題と機械メーカーの技術を結びつけ、食品加工技術・機械の開発を支援
- 豆乃香プロジェクトの推進
 - ・豆乃香の販売を促進するため、納豆メーカーや食品加工メーカーが行う国内外向け商品の開発を支援
 - ・海外向けには、常温保存可能商品やロングライフ商品の開発を支援
- 海外輸出支援
 - ・輸出拡大支援駐在員（駐在員）の活動を通じ、「豆乃香」や干し芋等の加工食品について、海外における販路開拓等を支援

（3）次世代技術研究会の新設

①設置趣旨

国において「IoT推進コンソーシアム」の設立、「ロボット新戦略」の策定など、次世代技術への対応に向けた動きが進められており、地方においても、「IoT」「ロボット」等に関連する次世代技術を活用し、地域課題の解決や地域経済の発展に繋げていくことが期待されている。

このような中、本県においても、県内中小企業の次世代技術に対する理解を促進するとともに、新たな技術や製品の開発を支援する必要がある。

このため、他の4研究会とも分野横断的に連携しながら、会員企業による次世代技術を活用した成長分野等への進出を目的とする次世代技術研究会を設置する。

②取組方針及び事業内容

- 「IoT」「ロボット」等に関する情報提供や見学会を行い、会員企業の次世代技術に対する理解を促進し、次世代技術に取り組む契機とする。
 - ・IoTの技術動向に関するセミナー（IoT事例紹介）（9月）
 - ・ロボット技術セミナー（ロボット事例紹介及び視察）（2月）
 - ・大手企業工場見学会（10月）
- ※今年度、県内においては、大学や金融機関、産業支援機関、各種団体等の主催により、次世代技術に関する多くのセミナー・事例視察等（別紙1）が企画されていることから、これらと連携し、一体的な活動を推進する。
- センサー等のIoTにつながる要素技術と、これらの技術を保有する県内企業について調査を行うとともに、活用方法の検討を行い、会員企業による技術開発等につなげる。
- 企業の生産現場が抱える課題等を明らかにするとともに、これらの解決に向けた産学官連携や競争的資金の活用等を積極的に進め、会員企業による次世代技術に関する技術・製品開発を促進する。
 - ・大手企業工場見学会（10月）【再掲】
- 中小企業のIoTの活用を支援する「中小企業IoT等自動化技術導入促進事業（別紙2）」と連携し、生産技術の高度化や新製品・新サービスの創出による競争力強化を支援することにより成長分野等への進出に繋げるほか、IoTの活用を検討する企業と会員企業の交流の場を提供する。
 - ・技術展示・提案会（10～2月、3回程度）
- 国による「地方版IoT推進ラボ」設立の動きに対応するため、「茨城県版IoT推進ラボ」の設立に向けた取り組みに参画し、大学や金融機関、産業支援機関、各種団体等との連携により、本県におけるIoT導入促進をサポートする体制を構築する。

平成28年度 いばらき成長産業振興協議会 年間スケジュール 概要版 ○:大手との交流/イベント ◇:セミナー

	協議会全体の取組 (商談会、産学連携、個別支援)	次世代自動車	環境・新工ネ	健康・医療機器	食品	次世代技術
通年・随時	・産学、産産、異業種連携支援 ・ものづくり補助金支援 ・サポイン申請開発支援	・生産性向上勉強会 (3D-CADやCAE、ロボット技術)	・風力発電メンテナンス勉強会 ・小型風力勉強会			
4月						
5月						
6月			◇◇風力発電施設メンテナンスセミナー	◇医療・介護機器に関する海外市場動向等の講演会		
7月	○総会 7日	◇超スマート社会に向けた自動車メーカーの取組に関する講演会		○県立医療大学等と企業との交流	◇第2回機能性食品(相談)セミナー ○大手メーカー最新工場見学会	
8月			◇省エネセミナー	○県立医療大学におけるニーズ発表会	◇フアインパブルセミナー	
9月	○しんきんビジネスフェア2016 ○原研東海での県内企業技術展示会	◇自動運転に関する講演会 ○自動車部品等の技術提案商談会	◇再生可能エネルギーセミナー	◇IoT・ロボットを活用した機器開発に係るセミナー	◇介護・高齢者食等セミナー	◇IoTの技術動向に関するセミナー
10月		◇自動車部品の軽量化に対応する新素材や加工技術に関する講演会		◇スポーツ関連機器産業に関するセミナー	○体験型望遠鏡マーカー見学会	○工場見学会
11月		○大手自動車部品メーカー等の工場見学	◇◇新ビジネス発表会・交流会	○医療シーズ見学及び臨床現場との交流	◇機能性食品セミナー	○技術展示・提案会
12月		◇他地域に負けないコスト低減に関する講演会		○医療・介護機器メーカーとの交流	◇加工技術・機械セミナー	○技術展示・提案会
1月			◇省エネセミナー		◇フアインパブルセミナー	○技術展示・提案会
2月	・次年度計画案 運営委員会 ○常備ものづくりフォーラム				○常備食の商談会	◇ロボット事例紹介と企業交流会
3月	・取りまとめ、次年度詳細計画					

他機関との連携によるセミナー・事例視察等

茨城県内で行うIoT関係のセミナー・先進事例視察等の予定

別紙1

1 セミナー等

No	日にち	タイトル・講師他	内容	対象業種	場所	実施主体
1	7月1日 13:30~	次世代技術研究会プレセミナー 株式会社なかてくノセンター 平野 聡次長 他	次世代技術研究会の設立とIoTの支援施策、セミナー等のスケジュール説明	限定なし	県工業技術センター	次世代技術研究会
2	7月7日 14:30~	いばらき成長産業振興協議会の総会	次世代技術研究会卒業生内容紹介	限定なし	水戸京成ホテル	いばらき成長産業振興協議会
3	7月13日 16:30~	茨城産業人クラブ定時総会・経済講演会 ITコーディネーター茨城 大久保 賢二副理事長	中小企業におけるIoT導入・活用のポイント	限定なし	水戸京成ホテル	茨城産業人クラブ 茨城県
4	7月15日 13:30~	①納ダイフク 小林 史男顧問(元代表取締役副社長) ②オムロン(株) 吉井 実氏(グローバルビジネス&IT革新本部)	①マテリアルハンドリング~人間工学実践の思想と技術 ②IT革新によるSCM革新	限定なし	筑波大学	筑波大学
5	8月23日 14:00~	いばらきオーブンテック/オハラ2016-IoT活用による地方創生の加速- ①法政大学大学院デザイン工学研究科 松島 桂樹 教授 ②IVI 理事 代表幹事 堀水 修氏 ③ITコーディネーター茨城 大久保 賢二 副理事長 ④株式会社なかてくノセンター 大脇 隆志IoT促進マネージャー	①IoTを活用した中小企業における経営革新(仮) ②パリュエーション変革 IoT活用の取組み(仮) ③中小企業におけるIoT導入・活用のポイント ④茨城県の動向、IoT導入促進事業について(仮)	限定なし	京成ホテル	ITコーディネーター茨城 日本技術士会茨城県 支部 茨城県
6	7月26日	IoT導入促進セミナー 株式会社なかてくノセンター 大脇 隆志IoT促進マネージャー等	IoT導入事例紹介・グループウェア・デバイスカッソン (中小企業4~5社が1グループでIoTを活用した課題解決をディスカッション) →以降、9月~12月頃まで業種毎に開催予定	製造業	水戸市近郊	茨城県
7	9月頃	①旭酒造(株)(仮) ②その他農業・サービス業等の企業 ③国の講師	①解禁によるIoT活用方法(仮) ②その他農業・サービス業でのIoT活用方法(仮) ③サービス業でのIoTの活用方法(仮)	非製造業	未定	次世代技術研究会
8	9月頃	つながる町工場プロジェクト(東京都)の構成企業	3つの町工場が取組む生産管理システムのIT化、見える化、つながる化 (共同受注を目指す企業向けのパネルディスカッションを実施予定)	製造業	未定	茨城県
9	10月頃	中小企業経営者	中小企業の経営者のパネルディスカッション(仮)	限定なし	未定	茨城産業人クラブ 茨城県
10	10月頃	富士通株式会社	AIについて(未定)	IT事業者 向け	未定	IBIS 茨城県
11	11月15日	①東京理科大学 日比野 浩典准教授 ②日本能率協会 ③THKインテックス(株) 星野 京延常務執行役	①つながる工場の動向 ②未定(IoTの前提条件) ③中小企業のIoTの取組みと生産ロボットの活用の在り方(仮)	製造業	常陽つくばビル	常陽銀行 茨城県
12	1月27日 13:00~ 1月28日 9:00~	IVIメンバー、他	IVI(Industrial Value Chain Initiative)地方セミナー(未定) ※IVI:「つながる工場」の実現に向けたコンソーシアム	限定なし	未定	株式会社なかてくノセンター ITコーディネーター茨城
13	10月頃	ソニーDADC	工場視察及び中小企業からの技術提案	製造業	ソニーDADC (郡岡市)	次世代技術研究会
14	11月頃	ロボットメーカーやベンダー企業	①ロボットメーカーやベンダー企業のセミナー ②上記企業のブースでの面談会	製造業	未定	次世代技術研究会

2 技術研修・事例視察

No	日にち	タイトル・講師他	内容	対象業種	場所	実施主体
1	10~11月	ロボットプログラミング研修 (講師未定)	IoTに関するロボット導入に必要な知識や、操作技術、プログラミング技術、安全教育等を修得する研修。	製造業	県工業技術センター	県工業技術センター
2	11~12月	ネットワーク研修 (講師未定)	工場内にセンサーを取り付け、ネットワークを構築してデータを取得する方法やセキュリティの構築等を修得する研修。	製造業	県工業技術センター	県工業技術センター
3	11月下旬 ~12月頃	①中京地区大手・中小企業の導入事例視察(企業未定) ②ダイトーロボット館 (講師未定)	①THKインテックス(株)がサポートしてNEXTAGE(川田工業(株)の産業用ロボット)を導入した中京地区大手・中小企業の事例視察。 ②アアナックや三菱電機などのメーカーのロボットを体験できる施設。	製造業	①未定 ②名古屋	常陽銀行 茨城産業人クラブ 茨城県
4	2月頃	①県工業技術センター 模擬スマートライン視察 ②ロボットメーカーによるセミナー	①工業技術センターの模擬スマートラインの視察 ②模擬スマートラインにロボットを導入したメーカー等によるセミナー	製造業	県工業技術センター	次世代技術研究会 県工業技術センター

中小企業IoT等自動化技術導入促進事業(新規)

商工労働部 産業技術課
技術・情報G(内線3576)

H27補正予算額 147,000千円(地方創生加速化)

中小企業におけるIoTを活用した生産性の向上や、新製品・新サービスの創出による競争力強化を支援します。

【事業内容】

中小企業のIoT導入促進支援

(1) IoT促進マネージャーの配置

- ・大手企業OB(1名)を配置
- ・専門家派遣のほか、中小企業におけるIoT導入の普及促進活動や相談の対応

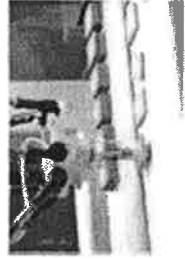


(2) 中小企業への専門家派遣

- ・IoTの専門家を中小企業に派遣し、IoT対応の生産ラインの設計やIoT活用に関するアドバイザー等を実施

(3) 模擬スマート工場での実証支援

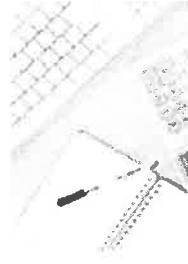
- ・県工業技術センター内にスマート工場を模した生産ラインを整備(加工、組立、検査工程の3ライン)
- ・自動化ロボットや生産ラインのネットワーク化などのIoT導入を検討している企業の実証実験を支援



中小企業の技術者育成支援

- ロボット・ネットワーク技術者の育成
 - ・中小企業向けのロボットプログラムとネットワークの基礎研修を実施。さらに、模擬スマート工場を活用し、実習形式の研修を実施

- ①ロボットプログラミング研修
 - ・定員：20名程度
 - ・期間：2ヶ月程度
- ②IoTネットワーク研修
 - ・定員：20名程度
 - ・期間：1ヶ月程度
- ③模擬スマート工場での実習



IoT活用の普及促進

○普及啓発

- ・IoTやビッグデータ活用セミナー、企業向け見学会、成果発表会等を開催し、県内中小企業のIoT導入・活用を促進

※IoT(モノのインターネット(Internet of Things))とは、自動車、家電、ロボット等のモノがインターネットを通じて接続され、モニタリングやコントロールを可能にすること